

事業番号	411
------	-----

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	音楽活動促進事業						担当部	教育委員会事務局			
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	文化振興課			
	事業期間	平成18年度			～	平成30年度以降			担当係	文化振興係		
	総合計画 分野別計 画	主目的	4 教育文化		20 文化・芸術		4 市民に親しみやすい事業を開催する					
		副目的										
	予算区分	款	10	項	5	目	5	大	3	中	12	
	根拠法令・個別計画	小牧市文化振興ビジョン										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/>	市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/>	地域住民組織		<input type="radio"/>	一部又は全部委託		
			指定管理・外郭団体			名称:						
		<input type="radio"/>	NPO・その他			名称:小牧市音楽連盟、中部フィルハーモニー交響楽団						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	児童生徒や市民と中部フィルハーモニー交響楽団との共演を通じ、市民とプロの音楽家が交流を進めながら、音楽愛好家の拡大を図るとともに、市民の音楽活動のレベルアップを図る。											
内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・第九演奏会:市民の合唱愛好者を公募し、中部フィルハーモニー交響楽団との共演を行う。 ・アマチュア演奏家共演事業:音楽愛好家を公募し、オーケストラ奏者の一員として中部フィルハーモニー交響楽団と共演する。 ・若手演奏家育成事業:高校生以下の若手演奏家のコンクールを行い、上位入賞者はソリストとして中部フィルハーモニー交響楽団と共演する。 <p align="center">この3事業をローテーションで実施する。</p> <p>平成22年度は 第九演奏会を行った。</p>											
受益者負担	有	内容	入場者数 758人(大人 1,000円、小中学生 500円) 市民合唱団参加人数 179人(一般 6,000円、高校生以下 3,000円)									

			単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額
	コスト	直接経費		千円	5,838	5,362
費用		正職員	従事者数	0.33	0.15	0.45
			人件費	1,770	804	2,414
その他職員			従事者数	0.20	0.00	0.00
			人件費	772	0	0
費用合計		千円	8,380	6,166	8,414	
対前年比		%		73.5		
財源	一般財源		千円	7,261	5,383	7,614
	国・県支出金		千円	1,119	0	0
	その他財源		千円	0	783	800

業	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		演奏会の開催	回	目標			1	1
実績					1	1		
合唱練習回数	回	目標			—	—	—	
		実績			24	31		
績	成果指標	目標						
		実績						
業	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		入場者数(H21若手演奏家 H22第九 H23 アマチュア演奏家合同演奏会)	人	目標		1,000	1,000	1,000
実績				490	758			
績	成果指標	参加者数(H21若手演奏家 H22第九 H23 アマチュア演奏家合同演奏会)	人	目標		20	200	30
				実績		15	177	

事業の自己評価（一次評価）	事業目的の達成状況	入場者数及び参加者数ともに目標達成に至らなかったが、市民と中部フィルハーモニー交響楽団との共演を通じ、市民と音楽家との交流が深まり、音楽愛好者の拡大が図れた。				
	事業を廃止・休止したときの影響	3年ローテーションで事業を推進し一巡したところであり、プロとの共演が市民に定着してきたことから、廃止をすれば音楽愛好者の拡大に歯止めがかかることになると思われる。				
	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	音楽愛好者にとってはよい機会であり、市民に定着している事業であるが、多くの市民を巻き込んだ事業展開を進める必要がある。				
今後の事業の方向性（今後の取組み・改善計画等）	3つの事業内容のうち、第九演奏会については、5年ごとの周年事業とするなど内容とともに見直しを図る。その他費用対効果の低い事業については、事業廃止も視野に入れながら、事業の進め方を変更し内容を充実させるなど見直しを図り、違う形での演奏会とし若手やアマチュアの育成を図っていく。					

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)		
	判定理由	一次評価のとおり			